

敦賀信用金庫の現況

つるしんの令和5年度上半期（令和5年4月～令和5年9月）における半期情報について、お知らせいたします。

REPORT 2023.09



つるしんの概要

令和5年9月末現在

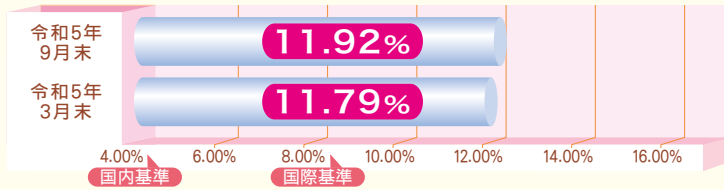
- 設立 / 昭和7年8月
- 本店 / 敦賀市本町1丁目11番7号
- 会員数 / 6,413名
- 出資金 / 2.6億円
- 預金 / 1,532億円
- 貸出金 / 472億円
- 店舗数 / 8店舗
- 常勤役員数 / 96名

掲載内容

1. 単体自己資本比率
2. 信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況
3. 預金・貸出金・預け金の状況
4. 損益の状況
5. 貸出金の内訳
6. 有価証券の時価情報
7. 環境への取組みのご紹介
8. トピックス

- 信用金庫の事業年度は、法律により4月1日から翌年3月31日と定められております。
- 「中間決算」を義務付けられておりませんが、財政状態と経営成績を適切に把握するために、銀行法に基づく「中間決算」に準じた「仮決算」を実施しており、本誌の計数はこれに基づき掲載しております。
- 本誌掲載の計数は、会計監査人の監査を受けておりません。
- 計数は、単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 単体自己資本比率 (国内基準)



自己資本比率の算出方法

$$\frac{\text{自己資本額 } 8,344 \text{ 百万円}}{\text{総資産(リスク・アセット) } 69,960 \text{ 百万円}} \times 100 = 11.92\%$$

自己資本比率



「つるしん」の自己資本比率は、国内基準の4%を大幅に上回る11.92%となっており、安全性・健全性が高いことを示しております。

2. 信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円) ご参考 (単位:百万円)

表示区分	令和5年9月末	令和5年3月末
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,136	1,148
② 危険債権	1,542	1,375
③ 要管理債権	13	14
④ 三月以上延滞債権	—	—
⑤ 貸出条件緩和債権	13	14
小計 (A) = ① + ② + ③	2,693	2,537
⑥ 正常債権	44,752	46,040
総与信額 (B)	47,446	48,578
(A) に対する担保・保証等	1,136	1,132
貸倒引当金		
個別貸倒引当金	1,479	1,321
一般貸倒引当金	3	5
保全額 (C)	2,619	2,459
保全率 (D) = (C) / (A)	97.26%	96.92%
不良債権比率 (E) = (A) / (B)	5.68%	5.22%

(注) 上記の令和5年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末に開示する計数とは異なるため計数は連続していません。

1. 令和5年9月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分(*) 残高を前提とし、同年3月末から9月末までに倒産、不渡り、延滞等の客観的な事実により債務者区分の変更等があった債務者について、当庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更と認められる額を反映しております。また、償却・引当見込額及び担保処分見込額の半期中の変動は原則全債務者に勘案していませんが、同年3月末時点の自己査定金額のうち、半期中の増減額は勘案しております。

なお、一般貸倒引当金計上に必要な貸倒実績率は、前期末(令和5年3月)の実績値を使用しております。

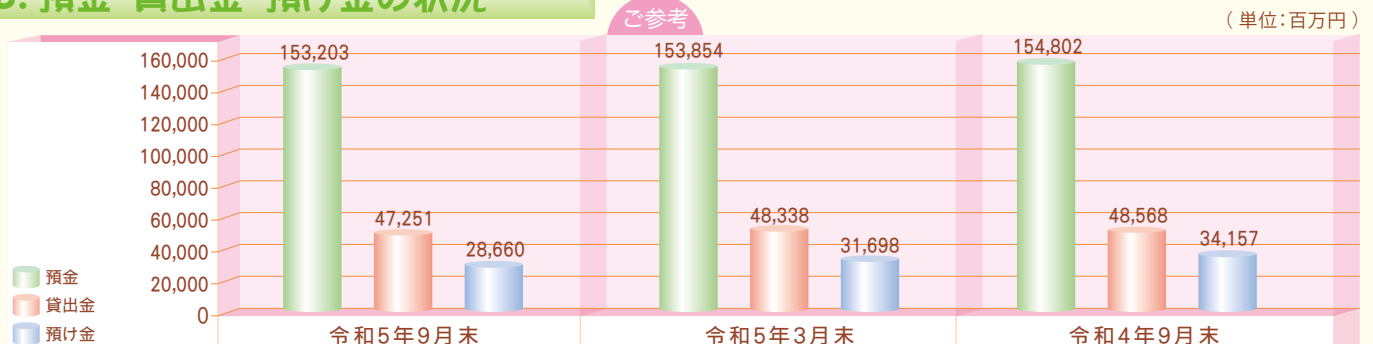
(*) 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)、危険債権(破綻懸念先)、要管理債権(要注意先のうち、元金または利息の支払いが三月以上延滞及び貸出条件を緩和している債権)

2. 令和5年9月末の「要管理債権」の金額は、同年3月末時点における残高を前提とし、同年3月末から9月末の間に要注意先の債務者に対する債権のうち①新たに三月以上延滞となった債権 ②新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に変更になった金額と三月以上延滞を解消した債権額及び回収金額を減算しております。

- ① 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続、会社更生手続、再生手続等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権(以下、破産更生債権等という。)です。
- ② 「危険債権」とは、債務者の経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- ③ 「要管理債権」とは、自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものをいいます。
- ④ 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で破産更生債権等並びに危険債権に該当しない貸出金です。
- ⑤ 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の支払猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破産更生債権等、危険債権並びに三月以上延滞債権に該当しない貸出金です。
- ⑥ 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に、特に問題がない債権であり、破産更生債権等、危険債権、要管理債権以外の債権をいいます。

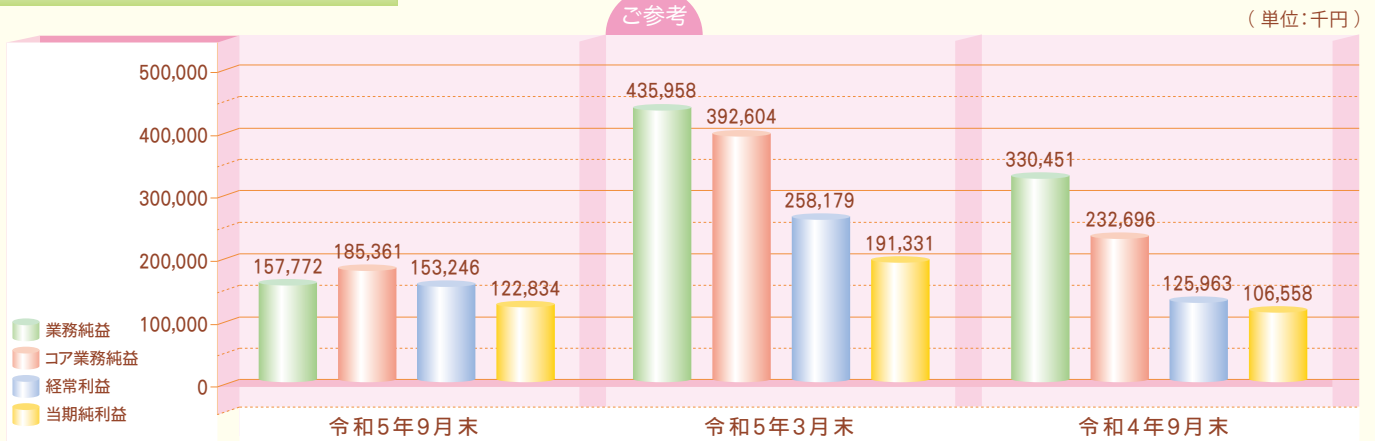
3. 預金・貸出金・預け金の状況



【預 金】 預金は、法人が増加しましたが、個人・地方公共団体が減少し、対3月末比650百万円減少[△0.4%]となりました。

【貸出金】 貸出金は、対3月末比で不動産業が176百万円増加[4.3%]しましたが、個人が394百万円減少[△2.6%]、建設業が370百万円減少[△4.6%]し、貸出金全体では1,087百万円減少[△2.2%]となりました。

4. 損益の状況



5. 貸出金の内訳

(単位:百万円)

ご参考

(単位:百万円)

種 別	令和5年9月末		令和5年3月末		令和4年9月末	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合
農 林 漁 業	196	0.4%	210	0.4%	175	0.4%
製 造 業	2,579	5.4%	2,714	5.6%	2,688	6.1%
建 設 業	7,601	15.9%	7,971	16.5%	7,878	18.2%
卸 小 売 業	4,172	8.7%	4,391	9.2%	4,565	10.7%
不 動 産 業	4,264	9.0%	4,088	8.7%	4,387	10.4%
サ ー ビ ス 業	5,663	11.9%	5,772	12.2%	5,799	13.8%
そ の 他 産 業	3,012	6.3%	3,027	6.4%	3,439	8.2%
小 計	27,487	57.9%	28,173	59.4%	28,931	69.4%
地 方 公 共 団 体	5,078	10.7%	5,084	10.8%	5,101	12.3%
個 人	14,686	31.0%	15,080	31.5%	14,536	35.3%
合 計	47,251	100.0%	48,338	100.0%	48,568	100.0%

6. 有価証券の時価情報

(1) その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

ご参考

(単位:百万円)

種 別	令和5年9月末					令和5年3月末				
	貸借対照表計上額	取得原価(償却原価)	評価差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	取得原価(償却原価)	評価差額	うち益	うち損
株 式	220	235	△15	8	24	475	476	△1	42	43
債 券	56,047	58,209	△2,162	74	2,236	52,392	53,598	△1,205	142	1,348
国 債	2,559	2,873	△313	—	313	3,579	3,743	△163	5	169
地方債	3,042	3,071	△28	16	45	2,653	2,644	8	26	18
社 債	50,445	52,265	△1,819	57	1,877	46,159	47,210	△1,050	110	1,160
そ の 他	17,725	18,672	△947	130	1,078	18,694	19,431	△737	206	943
合 計	73,993	77,118	△3,125	213	3,339	71,562	73,506	△1,943	391	2,335

注1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。

注2. 令和5年3月末及び令和5年9月末の「評価差額」は、それぞれの月末時点の取得価額又は償却原価と時価との差額を計上しております。

注3. 上記の「その他」は、外国証券と投資信託及びその他の証券です。

(2) 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

ご参考

(単位:百万円)

種 別	令和5年9月末					令和5年3月末				
	貸借対照表計上額	時価	含み損益	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	含み損益	うち益	うち損
そ の 他	6,576	5,939	△636	2	639	6,476	5,995	△480	0	480
合 計	6,576	5,939	△636	2	639	6,476	5,995	△480	0	480

注1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

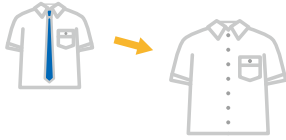
注2. 令和5年3月末及び令和5年9月末の「含み損益」は、それぞれの月末時点の取得価額又は償却原価と時価との差額を計上しております。

注3. 上記の「その他」は、外国証券です。

7. 環境への取組みのご紹介

エコオフィス宣言

地球温暖化防止のため、クールビズの実施など二酸化炭素削減に取り組むべく“エコオフィス宣言”をしています。



リサイクル定期

資源ゴミ回収量が増えるほど金利があがる!!

預金の勧誘と同時に、ごみの資源化をPRしております。当金庫の主要営業エリアの自治体における資源ごみ回収量の増加度合いに応じて金利上乘せをさせていただいております。



福井県との協働

地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」を福井県と連携して推進する「環境協定」を締結しております。



8. トピックス

5年
4月

- ・女性サークル『味覚の会』第65回例会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止いたしました。
- ・日立チャネルソリューションズ株式会社と共同で、電動バイクを利用したカーボンバテリーの実証実験を開始しました。
- ・創立90周年記念事業として、坊理事長とMLBボストンレッドソックス所属の吉田正尚選手がWEBで対談いたしました。
- ・みずほ証券株式会社と提携して「顧客紹介業務」の取り扱いを開始しました。

5年
5月

- ・三方五湖保全のため、久天子湖・日向湖周辺の清掃活動を実施しました。

5年
6月

- ・資源ゴミ回収量が増えるほど金利が上がる!『第20回リサイクル定期預金』を発売しました。(販売期間:令和5年6月1日～令和5年11月30日)
- ・第72回通常総代会を15日に開催しました。
- ・海ごみゼロプロジェクト 2023 in 敦賀へ参加し、敦賀市大比田海岸一帯を清掃いたしました。

eco 定期預金

200元以上お預けした場合、この期間の金利が5%、1000元以上お預けした場合は、この期間の金利が10%。

3前期間お預けしたみずほ銀行定期預金

月	2021年10月 ～2022年9月	2022年10月 ～2023年9月	前年同月 対	増減 累計
10月	1,836	1,845	9	9
11月	1,919	1,802	-117	-108
12月	1,891	1,777	-114	-222
1月	1,695	1,538	-156	-378
2月	1,365	1,289	-76	-454
3月	1,835	1,664	-171	-625
4月	1,803	1,628	-175	-800
5月	1,901	1,904	3	-797
6月	1,819	1,845	26	-771
7月	1,867	1,855	-12	-783
8月	2,044	1,854	-190	-973
9月	1,840	1,704	-135	-1,108
合計	21,815	20,706		

5年
7月

- ・北陸新幹線敦賀延伸記念懸賞付定期積金「希望」の抽選会を実施しました。
- ・インボイス制度・改正電子帳簿保存法の施行に合わせて、資金繰り機能を備えた「法人ポータル『ケイエール』」の取り扱いを開始しました。

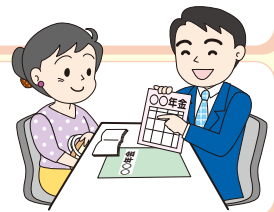


5年
9月

- ・ことら送金及び Bankpay の取り扱いを開始しました。

5年
上期中

- ・令和5年4月から令和5年9月までの期間中、『年金相談会』を7回開催しました。下期にも6回開催を予定しております。
- ・令和5年4月から令和5年9月までの期間中、『移動経営相談会』を11回開催しました。下期にも12回開催を予定しております。



あったか心宣言

わたしたちは
心をひらいて お聞きします
心をこめて お話しします
心のそこから お応えします



詳しくは、ホームページ

つるがしんきん

検索

をご覧ください。

